

---

平成 23(2011)年度

---

---

# 事業報告書

---

平成 23(2011)年 4 月 1 日から平成 24(2012)年 3 月 31 日まで



---

学校法人 東北学院

---

# 目 次

理事長挨拶 .....	01
-------------	----

## I. 法人の概要

1. 東北学院の「建学の精神」 .....	02
2. 設置する学校・学部・学科等 .....	02
3. 沿革 .....	03
4. 役員等の一覧 .....	05
5. 教職員の概要 .....	05
6. 設置学校・教育研究組織 .....	06
7. 事務組織 .....	07
8. 入学定員及び学生・生徒・園児数等 .....	08
9. 入学定員数、志願者数、合格者数 .....	09
10. 所在地一覧 .....	10

## II. 事業の概要

### A 東北学院大学

1. 教育活動 .....	11
2. 研究活動及び補助事業 .....	22
3. 学生支援活動 .....	27
4. 学生募集 .....	30
5. 施設・環境整備 .....	31
6. 地域への貢献 .....	32
7. 組織の管理・運営 .....	36
8. 国際交流 .....	38
9. その他 .....	39

### B 東北学院中学校・高等学校 .....

### C 東北学院榴ヶ岡高等学校 .....

### D 東北学院幼稚園 .....

### E 学校法人東北学院 .....

## III. 財務の概要

A 平成 23 年度決算概要（財務諸表別） .....	51
B 財務状況の推移（平成 19 年度から平成 23 年度まで） .....	60
C 過去 5 年間の推移 .....	61
D その他 .....	66

# 理事長挨拶



学校法人東北学院  
理事長 平河内 健治

平成 23（2011）年度学校法人東北学院『事業報告書』を公表するにあたり、東北学院各設置校の教育研究と経営の事業遂行にご尽力くださった同僚諸兄姉とこれらに様々な形でご援助ご協力を惜しまなかったステークホルダーの方々に、深甚より感謝を申し上げます。特に、平成 23 年度は昨年 3 月 11 日発生の東日本大震災から蒙った被災からの復旧と復興に明け暮れた一年でしたので、復旧・復興の課題と目標設定そしてそのための協働の働きに共に参加してくださった方々へ心より御礼を申し上げます。

使徒パウロはコリントの信徒に向けて「体は、一つの部分ではなく、多くの部分から成っています... すべてが一つの部分になってしまったら、どこに体というものがあるでしょう。だから、多くの部分があっても、一つの体なのです。目が手に向かって『お前は要らない』とは言えず、また、頭が足に向かって『お前たちは要らない』とも言えません。それどころか、体の中でほかよりも弱く見える部分が、かえって必要なのです」と述べています。学校という共同体の価値観は「組織が大事か」「個人が大事か」の二者択一ではないことをここから学ぶことができます。両方が大事なことは言うまでもありません。

これら個々人の働きと全体の働きを意味あるものにするのは、東北学院においては、建学の精神による霊的一致であります。それはすべてを神に栄光を帰すること、すなわち、私心を捨てることによって実現されます。簡潔にその建学の精神を表したものが LIFE、LIGHT、LOVE の三 L 精神であります。神様から与え

られた命（LIFE）を信じ、大切に作る心、神様から託されている地の塩、世の光（LIGHT）である能力を用いる責任ある心、優しく自分と隣人を慮り思い遣る、愛（LOVE）の心であります。

理事会は、各設置学校と大学各キャンパスとの密接な連絡を基に、災害対策委員会による学生・生徒・児童の安否確認と建物の安全確認、そして、学事暦の変更などの迅速な対応を経て、常務理事会メンバーを中心とした震災復興対策委員会を立ち上げ、復旧・復興の基本方針を定め、理事会の委任も受け、施設設備の復旧に関する事項、在籍学生・生徒・園児や入学者の修学に関する経済的支援、並びに被災教職員に対する経済的支援の三点を主要課題として具体的施策策定に即対応できるようにいたしました。震災の影響から一時断念せざるを得なかった近隣土地取得も一部購入が可能となり、新しい大学キャンパス総合整備計画も立ち上げることができました。第一次補正予算と第二次補正予算作成のためには、教職員の皆様からは多大な経費削減の協力をいただき、また、公的援助や復興支援の義援金によって、復旧・復興の見込みを立てることができました。教職員の皆様には、すべてにご貢献いただき、建学の精神を大いに発揮していただきました。

このことがこの報告書にも反映されているものと自負しております。次年度においても、東北学院に連なる個人と組織が一致した力を発揮できることを祈念してご挨拶いたします。

# I. 法人の概要

## 1. 東北学院の「建学の精神」

東北学院の三校祖、押川方義、W・E・ホーイ、D・B・シュネーダーは、東北学院の建学の精神を、宗教改革の「福音主義キリスト教」の信仰に基づく「個人の尊厳の重視と人格の完成」の教育にあるとした。

その教育は、聖書の示す神に対する畏敬の念とイエス・キリストにならう隣人への愛の精神を培い、文化の発展と福祉に貢献する人材の育成を目指すものである。

## 2. 設置する学校・学部・学科等

(平成 24 年 3 月 31 日現在)

設置する学校	開校年月	学部・学科等	摘要
東北学院大学	昭和 24 年 4 月	大学院 文学研究科 経済学研究科 経営学研究科 法学研究科 工学研究科 人間情報学研究科 法務研究科 文学部 英文学科 キリスト教学科 総合人文学科 史学科 歴史学科 経済学部 経済学科 経営学科 共生社会経済学科 経営学部 経営学科 法学部 法律学科 工学部 機械創成工学科 電気情報工学科 物理情報工学科 環境土木工学科 機械知能工学科 電子工学科 環境建設工学科 教養学部 教養学科 人間科学科 言語文化学科 情報科学科 地域構想学科	
東北学院高等学校	昭和 23 年 4 月	全日制課程 普通科	
東北学院榴ヶ岡高等学校	昭和 47 年 4 月	全日制課程 普通科	
東北学院中学校	昭和 22 年 4 月		
東北学院幼稚園	昭和 37 年 4 月		

### 3. 沿革

明治 19 (1886)	年 6 月	仙台神学校開校
明治 24 (1891)	年 9 月	東北学院と改称 予科、本科、神学部を設置
明治 28 (1895)	年	普通科、文科専修部、理科専修部に改組
明治 37 (1904)	年 3 月	普通科、専門科（文学部、神学部）に改組
明治 38 (1905)	年 6 月	専門科を専門部（文科、神学科）に改称
明治 41 (1908)	年 5 月	社団法人東北学院を設置
大正 4 (1915)	年	普通科を中学部と改称
大正 7 (1918)	年	専門部を神学科 1 科、同 2 科、文科、師範科、商科の 5 科に改組
大正 14 (1925)	年 8 月	神学部（1 科、2 科）、専門部（文科、師範科、商科）の 2 部 5 科に改組
昭和 4 (1929)	年 8 月	社団法人東北学院を財団法人東北学院に改組
	9 月	専門部を高等学部と改称
昭和 11 (1936)	年 3 月	文科、師範科を文科第一部、同第二部と改称
昭和 12 (1937)	年 3 月	神学部を東京日本神学校に合併
昭和 18 (1943)	年 4 月	高等学部商科を高等商業部、中学部を東北学院中学校と改称
昭和 19 (1944)	年 4 月	航空工業専門学校設置
昭和 20 (1945)	年 12 月	航空工業専門学校を工業専門学校と改称
昭和 22 (1947)	年 4 月	新制東北学院中学校設置 工業専門学校廃止
昭和 23 (1948)	年 4 月	新制東北学院高等学校並びに同第二部（定時制課程）設置
昭和 24 (1949)	年 4 月	学制改革に伴い東北学院大学文経学部英文学科、同経済学科設置
昭和 25 (1950)	年 4 月	東北学院短期大学部（2 年制）併置。英文科、経済科を置く
昭和 26 (1951)	年 2 月	財団法人東北学院を学校法人東北学院に改組
昭和 27 (1952)	年 4 月	短期大学部に法科増設
昭和 34 (1959)	年 4 月	東北学院短期大学部の入学募集停止。東北学院大学文経学部第二部設置 東北学院高等学校榴ヶ岡校舎設置
昭和 35 (1960)	年 3 月	東北学院短期大学部廃止
昭和 37 (1962)	年 4 月	東北学院大学工学部設置（機械工学科、電気工学科、応用物理学科） 東北学院幼稚園設置
昭和 39 (1964)	年 4 月	東北学院大学文経学部一部、同二部を文学部一部、同二部並びに経済学部一部、同二部に改組 東北学院大学大学院設置（文学研究科修士課程英語英文学専攻）
昭和 40 (1965)	年 4 月	東北学院大学法学部設置 東北学院大学大学院に経済学研究科修士課程設置（経済学専攻）
昭和 41 (1966)	年 4 月	東北学院大学大学院に文学研究科博士課程設置（英語英文学専攻） 東北学院大学大学院に工学研究科修士課程設置（応用物理学専攻）
昭和 42 (1967)	年 4 月	東北学院大学工学部土木工学科増設
昭和 43 (1968)	年 4 月	東北学院大学大学院に経済学研究科博士課程（経済学専攻）、工学研究科博士課程（応用物理学専攻）設置
昭和 46 (1971)	年 4 月	東北学院大学大学院工学研究科修士課程に機械工学専攻、電気工学専攻増設
昭和 47 (1972)	年 4 月	東北学院榴ヶ岡高等学校設置
昭和 49 (1974)	年 4 月	東北学院大学大学院工学研究科博士課程に機械工学専攻、電気工学専攻増設
昭和 50 (1975)	年 4 月	東北学院大学大学院に法学研究科修士課程設置（法律学専攻）
昭和 54 (1979)	年 4 月	東北学院大学大学院に法学研究科博士課程設置（法律学専攻）
昭和 62 (1987)	年 3 月	東北学院高等学校第二部（定時制課程）廃止
平成 元 (1989)	年 4 月	東北学院大学教養学部設置（教養学科一人間科学・言語科学・情報科学専攻）
平成 2 (1990)	年 4 月	東北学院大学大学院に工学研究科土木工学専攻（修士課程）設置
平成 4 (1992)	年 4 月	東北学院大学大学院に工学研究科土木工学専攻（博士課程）設置
平成 6 (1994)	年 4 月	東北学院大学大学院に人間情報学研究科人間情報学専攻（修士課程）設置
平成 7 (1995)	年 4 月	東北学院榴ヶ岡高等学校を男女共学制に移行
平成 8 (1996)	年 4 月	東北学院大学大学院に人間情報学研究科人間情報学専攻博士課程（後期）設置 東北学院高等学校収容定員に係る学則変更認可（入学定員 300 名→360 名）

- 平成 9 (1997) 年 4 月 東北学院榴ヶ岡高等学校収容定員に係る学則変更認可 (入学定員 180 名→270 名)  
東北学院大学大学院に文学研究科アジア文化史専攻 (修士課程)・ヨーロッパ文化史専攻 (修士課程) 設置
- 平成 11 (1999) 年 4 月 東北学院大学大学院に文学研究科アジア文化史専攻博士課程 (後期) ヨーロッパ文化史専攻博士課程 (後期) 設置
- 平成 12 (2000) 年 4 月 東北学院大学収容定員の増加に係る学則変更認可 (編入学定員設置)  
東北学院大学収容定員の増加に係る学則変更認可 (文学部一部英文学科昼間主コース・夜間主コース、経済学部一部経済学科  
昼間主コース・夜間主コース、同商学科昼間主コース・夜間主コース増設、文学部二部英文学科・経済学部二部経済学科学生募集停止)  
〔ただし文学部一部英文学科夜間主コース、経済学部一部経済学科夜間主コース及び商学科夜間主コースの編入学定員 (3 年次) の受入れは平成 14 年 4 月 1 日。〕  
東北学院大学の期間を付した入学定員の設定に係る学則変更認可 (経済学部一部経済学科昼間主コース、同商学科昼間主コース、法学部法律学科)  
東北学院大学文学部一部を文学部に、経済学部一部を経済学部に名称変更
- 平成 13 (2001) 年 4 月 東北学院大学の学部の学科名称変更 (基督教学科をキリスト教学科に、商学科を経営学科に、教養学科言語科学専攻を教養学科言語文化専攻に変更)
- 平成 14 (2002) 年 4 月 東北学院大学大学院に経済学研究科経営学専攻 (修士課程) 設置  
東北学院大学の学部の学科名称変更 (工学部機械工学科を機械創成工学科に、電気工学科を電気情報工学科に、応用物理学科を物理情報工学科に、土木工学科を環境土木工学科に変更)
- 平成 16 (2004) 年 4 月 東北学院大学法科大学院法務研究科法実務専攻専門職学位課程設置  
東北学院大学収容定員の増加に係る学則変更 (臨時的定員の恒常的定員化)
- 平成 17 (2005) 年 4 月 東北学院大学の学部の学科名称変更 (文学部史学科を文学部歴史学科に変更)  
東北学院大学教養学部教養学科を人間科学科、言語文化学科、情報科学科、地域構想学科の 4 学科に改組
- 平成 17 (2005) 年 7 月 東北学院大学文学部二部英文学科廃止
- 平成 18 (2006) 年 4 月 東北学院大学工学部を機械知能工学科、電気情報工学科、電子工学科及び環境建設工学科の 4 学科に改組
- 平成 19 (2007) 年 7 月 東北学院大学経済学部二部経済学科廃止
- 平成 21 (2009) 年 4 月 東北学院大学経済学部を改組し、経済学部経営学科を経営学部経営学科とし、経済学部にはこれまでの経済学科に加え、共生社会経済学科を設置  
また、東北学院大学大学院経済学研究科を改組し、経済学研究科経済学専攻と経営学研究科経営学専攻を設置
- 平成 22 (2010) 年 4 月 東北学院大学大学院工学研究科を改組し、電子工学専攻を設置  
東北学院大学大学院工学研究科土木工学専攻を環境建設工学専攻に名称変更
- 平成 23 (2011) 年 4 月 東北学院大学文学部を改組し、キリスト教学科を総合人文学科へ改組

#### 4. 役員等の一覧（平成 24 年 3 月 31 日現在）

（1）役員（定員数 理事 22 人、監事 3 人）

	氏 名
	理 事 長 平河内 健 治
※1	理 事 (学院長・大学長) 星 宮 望
	常 任 理 事 (総務担当) 宮 城 光 信
	常 任 理 事 (財務担当) 関 谷 登
	常 任 理 事 (人事担当・総務担当副学長) 柴 田 良 孝
	理 事 (学務担当副学長) 齋 藤 誠
※1	理 事 (中学校・高等学校長) 永 井 英 司
※2	理 事 (榴ヶ岡高等学校長)
	理 事 (法学部長) 高 木 龍一郎
	理 事 (法人事務局長) 高 橋 清 昭

	氏 名
	理 事 一 力 雅 彦
	理 事 大 塚 浩 司
	理 事 小 林 信 夫
	理 事 後 藤 久 幸
	理 事 佐々木 哲 夫
	理 事 高 橋 和 人
	理 事 日 野 哲
	理 事 望 月 修
	理 事 森 山 博
	理 事 渡 邊 克 彦

（五十音順）

※1 兼務者 2 人

※2 欠員 1 人（ただし、4 月 1 日から湯本良次）

	氏 名
	監 事 那 須 和 良
	監 事 竹 村 達 也
	監 事 津 嶋 秋 夫

（2）評議員 46 名

#### 5. 教職員の概要（平成 23 年 5 月 1 日現在）

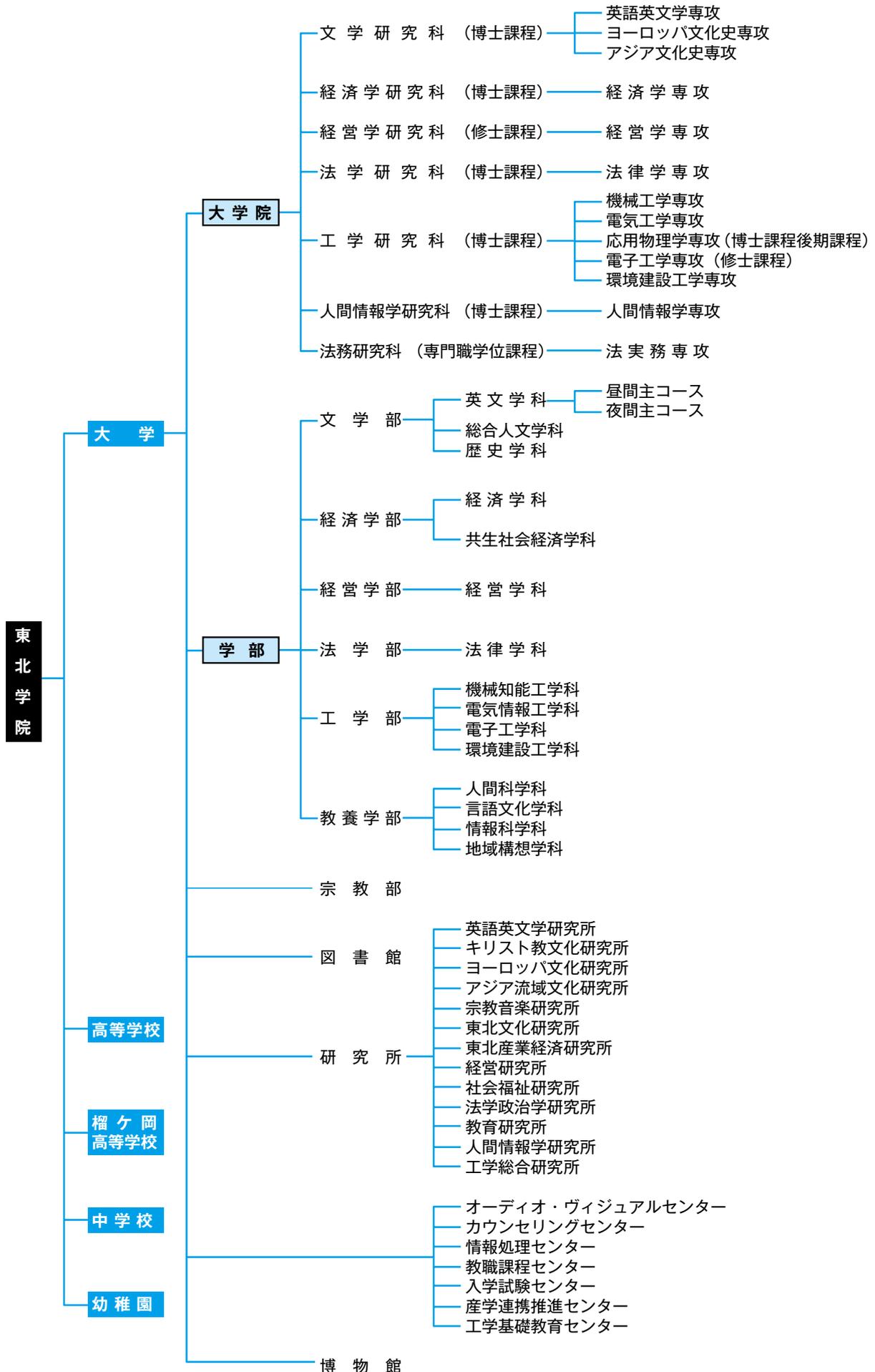
（単位：人）

区 分		法 人 事 務 局	大 学	中 学 校 ・ 高 等 学 校	榴ヶ岡 高 等 学 校	幼 稚 園	計
教 員	本 務	0	312	83	46	7	448
	兼 務	0	451	53	29	10	543
職 員	本 務	38	199	12	8	0	257
	兼 務	5	118	4	9	3	139

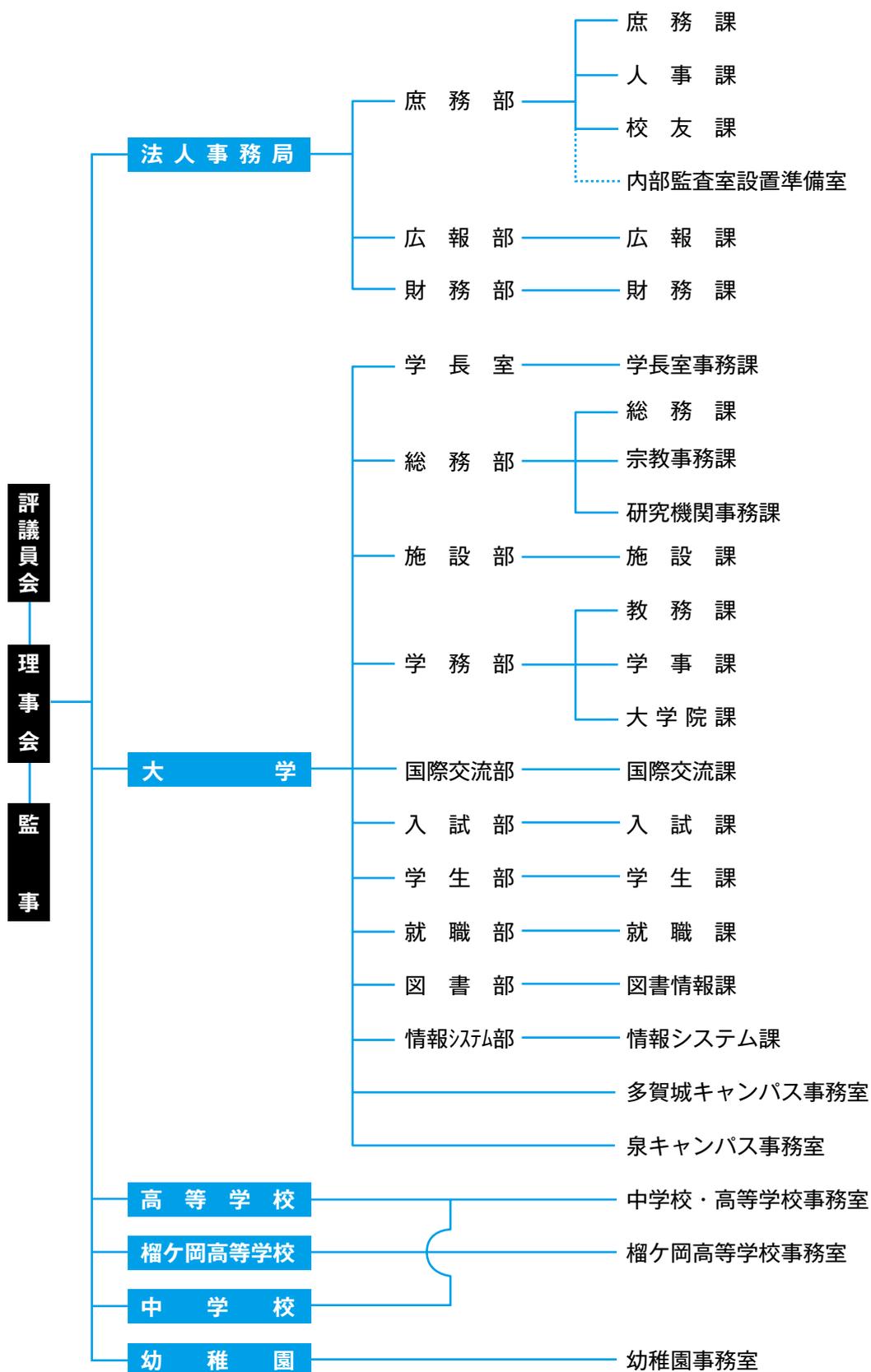
本務（専任）教職員の平均年齢は、教員 49.3 歳 職員 46.8 歳である。

## 6. 設置学校・教育研究組織(平成24年3月31日現在)

(※募集停止している専攻及び学科は除いて記載)



## 7. 事務組織（平成 24 年 3 月 31 日現在）



## 8. 入学定員及び学生・生徒・園児数等

(単位：人)

		入学定員	編入学定員 (3学年次)	収容定員	学生・生徒・園児数 (H23.5.1 現在)	学生・生徒・園児数 (H24.3.31 現在)	
大 学 院	博士課程前期課程	文学研究科	20		40	31	31
		経済学研究科	8		16	4	4
		経営学研究科(修士課程)	8		16	26	26
		法学研究科	10		20	8	8
		工学研究科	32		64	67	65
		人間情報学研究科	8		16	15	14
		小計	86		172	151	148
	博士課程後期課程	文学研究科	7		21	8	7
		経済学研究科	2		6	2	2
		法学研究科	2		6	1	1
		工学研究科	8		24	1	1
		人間情報学研究科	3		9	1	1
	小計	22		66	13	12	
	法務研究科	30		110	46	43	
大学院合計	138		348	210	203		
学 部	文学部	英文学科(昼間主コース)	200	16	877	1,035	1,017
		英文学科(夜間主コース)	30	5	145	146	139
		総合人文学科	30		30	40	38
		キリスト教学科	0	2	34	28	27
		史学科	※		0	2	1
		歴史学科	150	6	612	753	747
	小計	410	29	1,698	2,004	1,969	
	経済学部	経済学科	400	18	1,815	2,271	2,216
		経営学科	※		327	400	383
		共生社会経済学科	170	9	519	601	596
		小計	570	27	2,661	3,272	3,195
	経営学部経営学科	310	17	947	1,138	1,129	
	法学部法律学科	325	12	1,324	1,591	1,561	
	工 学 部	機械創成工学科	※		0	1	0
機械知能工学科		120	6	492	591	575	
電気情報工学科		120	6	492	571	555	
物理情報工学科		※		0	6	4	
電子工学科		100	5	410	496	485	
環境土木工学科		※				0	
環境建設工学科		100	5	410	473	452	
小計		440	22	1,804	2,138	2,071	
教 養 学 部	教養学科	※		0	2	1	
	人間科学科	100	5	410	488	483	
	言語文化学科	100	5	410	494	482	
	情報科学科	100	5	410	508	487	
	地域構想学科	100	5	410	498	487	
小計	400	20	1,640	1,990	1,940		
学部合計	2,455	127	10,074	12,133	11,865		
大学院・大学合計	2,593	127	10,422	12,343	12,068		
高等学校	360		1,080	1,247	1,218		
榴ヶ岡高等学校	270		810	927	915		
高校合計	630		1,890	2,174	2,133		
中学校	300		900	504	502		
幼稚園	36		200	157	172		
総合計	3,559		13,412	15,178	14,875		

※平成24年3月31日現在の数は、修了者、卒業者及び卒園者数を含む。

※工学研究科応用物理学専攻博士課程前期課程及び土木工学専攻博士課程前期・後期課程は平成22(2010)年4月学生募集停止、同年4月電子工学専攻修士課程及び環境建設工学専攻博士課程設置。

※文学部史学科は平成17(2005)年4月学生募集停止、同年4月歴史学科設置。

※教養学部教養学科は平成17(2005)年4月学生募集停止、同年4月人間科学科、言語文化学科、情報科学科及び地域構想学科設置。

※工学部機械創成工学科、物理情報工学科及び環境土木工学科は平成18(2006)年4月学生募集停止、同年4月機械知能工学科、電子工学科及び環境建設工学科設置。

※経済学部経営学科(昼間主・夜間主コース)は平成21(2009)年4月学生募集停止、同年4月経済学部共生社会経済学科及び経営学部経営学科を設置。

※文学部キリスト教学科は平成23(2011)年4月学生募集停止、同年4月文学部総合人文学科を設置。

※入学定員は平成23年度入学定員、収容定員は学部の場合は平成20年度から、大学院の場合は修了年限に応じ、平成21年度又は平成22年度からの合計定員を記載。

※中学校の定員180人は、募集定員(学則の入学定員は300人)

※幼稚園の定員200人は、収容定員

### 9. 入学定員数、志願者数、合格者数

(単位：人)

区分	年度	平成 21 年度			平成 22 年度			平成 23 年度				
		入学定員	志願者	合格者数	入学定員	志願者	合格者数	入学定員	志願者	合格者数		
大 学 院	前 期 課 程	文学研究科英語英文学専攻	10	2	1	10	2	2	10	8	6	
		文学研究科ヨーロッパ文化史専攻	5	3	3	5	2	2	5	4	4	
		文学研究科アジア文化史専攻	5	12	8	5	10	8	5	4	4	
		経済学研究科経済学専攻	8	2	2	8	4	2	8	0	0	
		経営学研究科経営学専攻	平成 21 年度募集停止									
		法学研究科法律学専攻	10	9	5	10	3	3	10	1	1	
		工学研究科機械工学専攻	8	9	5	8	11	8	8	8	6	
		工学研究科電気工学専攻	8	19	16	8	12	10	8	6	5	
		工学研究科応用物理学専攻	平成 22 年度募集停止									
		工学研究科電子工学専攻	8	11	8	8	12	10	8	5	5	
	工学研究科土木工学専攻	平成 22 年度から名称変更										
	工学研究科環境建設工学専攻	8	10	7	8	10	8	8	7	7		
	人間情報学研究科人間情報学専攻	8	10	10	8	12	8	8	8	7		
	小 計	86	111	80	86	92	71	86	61	52		
	後 期 課 程	文学研究科英語英文学専攻	3	1	1	3	1	1	3	0	0	
		文学研究科ヨーロッパ文化史専攻	2	0	0	2	0	0	2	0	0	
		文学研究科アジア文化史専攻	2	1	0	2	1	1	2	2	1	
		経済学研究科経済学専攻	2	1	1	2	1	1	2	0	0	
		法学研究科法律学専攻	2	1	1	2	0	0	2	0	0	
		工学研究科機械工学専攻	2	0	0	2	0	0	2	0	0	
工学研究科電気工学専攻		2	0	0	2	0	0	2	0	0		
工学研究科応用物理学専攻		2	0	0	2	0	0	平成 24 年度募集停止				
工学研究科電子工学専攻		平成 24 年度から開設						2	0	0		
工学研究科土木工学専攻		平成 22 年度から名称変更										
工学研究科環境建設工学専攻	2	0	0	2	0	0	2	0	0			
人間情報学研究科人間情報学専攻	3	2	1	3	0	0	3	1	1			
小 計	22	6	4	22	3	3	22	3	2			
法務研究科法実務専攻	30	39	23	30	25	12	30	15	7			
大 学 院 合 計	138	156	107	138	120	86	138	79	61			
学 部	文 学 部	英文学科(昼間主コース)	215	1,039	497	200	920	496	200	792	507	
		英文学科(夜間主コース)	35	95	83	30	107	73	30	69	54	
		キリスト教学科	10	19	16	平成 23 年度募集停止						
		総合人文学科	平成 23 年度から設置			30	182	75	30	188	73	
		歴史学科	150	945	369	150	850	409	150	832	362	
	小 計	410	2,098	965	410	2,059	1,053	410	1,881	996		
	経 済 学 部	経済学科(昼間主コース)	平成 21 年度募集停止									
		経済学科(夜間主コース)	平成 21 年度募集停止									
		経営学科(昼間主コース)	平成 21 年度募集停止									
		経営学科(夜間主コース)	平成 21 年度募集停止									
		経済学 科	400	2,337	904	400	1,959	1,145	400	1,946	1,099	
	経営学部	共 生 社 会 経 済 学 科	170	1,030	363	170	398	309	170	647	415	
		小 計	570	3,367	1,267	570	2,357	1,454	570	2,593	1,514	
	法学部	法 律 学 科	310	1,395	675	310	1,389	799	310	1,139	728	
	工 学 部	機 械 知 能 工 学 科	325	1,694	743	325	1,338	823	325	1,245	818	
		電 気 情 報 工 学 科	120	565	301	120	497	309	120	447	338	
		電 子 工 学 科	120	564	280	120	545	318	120	417	335	
		環 境 建 設 工 学 科	100	408	274	100	398	272	100	307	261	
		小 計	100	370	308	100	367	285	100	443	261	
	教 養 学 部	小 計	440	1,907	1,163	440	1,807	1,184	440	1,614	1,195	
人 間 科 学 科		100	725	242	100	664	269	100	626	283		
言 語 文 化 学 科		100	496	262	100	497	267	100	486	257		
情 報 科 学 科		100	552	251	100	559	254	100	502	268		
地 域 構 想 学 科		100	428	228	100	507	247	100	481	229		
小 計	400	2,201	983	400	2,227	1,037	400	2,095	1,037			
学 部 合 計	2,455	12,662	5,796	2,455	11,177	6,350	2,455	10,567	6,288			
大 学 合 計	2,593	12,818	5,903	2,593	11,297	6,436	2,593	10,646	6,349			
高 等 学 校	360	1,909	1,486	360	1,282	1,254	360	1,550	1,248			
(内、本学中学校からの進学者)		(173)	(173)		(182)	(182)		(157)	(157)			
榴 ヶ 岡 高 等 学 校	270	1,960	1,889	270	2,205	2,075	270	2,139	2,014			
中 学 校	180	199	183	180	218	198	180	208	191			
幼 稚 園	200	76	76	200	58	58	200	82	79			
(本院幼稚園からの進級児)		(112)	(112)		(102)	(102)		(102)	(102)			
総 計	3,603	16,962	9,537	3,603	15,060	10,021	3,603	14,625	9,881			

注1. 中学校の定員180人は、募集定員(学則の入学定員は300人)

注2. 幼稚園の定員200人は、収容定員

注3. 除編入学生

注4. 年度は入学試験実施年度を示し、数字は翌年度の入学定員及び翌年度に入学することができる合格者数を掲載

注5. 大学院工学研究科土木工学専攻(前・後期課程)は平成22年4月1日より名称を工学研究科環境建設工学専攻に変更

## 10. 所在地一覧

学校法人東北学院	仙台市青葉区土樋一丁目 3-1
東北学院大学土樋キャンパス	仙台市青葉区土樋一丁目 3-1
東北学院大学多賀城キャンパス	多賀城市中央一丁目 13-1
東北学院大学泉キャンパス	仙台市泉区天神沢二丁目 1-1
東北学院高等学校	仙台市宮城野区小鶴字高野 123-1
東北学院榴ヶ岡高等学校	仙台市泉区天神沢二丁目 2-1
東北学院中学校	仙台市宮城野区小鶴字高野 123-1
東北学院幼稚園	多賀城市高崎三丁目 7-7

